

# Hara Museum of Contemporary Art

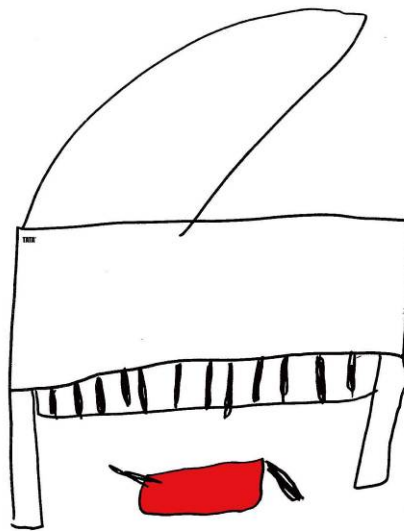
Press Release 2010/08/26

## チェーザレ ピッコ 「Blind Date—暗闇のピアノコンサート」

2010年9月16日[木]・9月17日[金] 開場 17:30 開演 19:30 原美術館にて

観客を魅惑的な暗闇と音楽の世界へと導き、ミラノで大反響を呼んだ「Blind Date」。  
今度は晩夏の東京・原美術館で、新たな音楽の旅へと誘う。

**CESARE PICCO**  
Blind Date — Concert in the Dark  
Hara Museum of Contemporary Art



チェーザレ ピッコ 「Blind Date—暗闇のピアノコンサート」 原美術館  
Thursday September 16 & Friday September 17, 2010 Start 19:30  
Organized by Hara Museum of Contemporary Art / Production cooperation provided  
by eureco ltd. / Special support provided by espressamente illy Illustration: TATA

『音と音の隙間が“静寂”であるとするならば、私は“静寂”というものの重さを計り、暗闇を追求したい。「Blind Date」は、その暗闇を理解する可能性を与えてくれる。そして理解することで、私は暗闇に光を与えることができる。』

イタリアのコンポーザー兼ピアニスト、チェーザレ・ピッコが、コンセプトデザインを手がける「Blind Date」。その主役は、音と闇。チェーザレが、即興で音を奏でるに連れ、照明は徐々に落とされていき、そして暗闇の中へ・・・。

昨年、イタリア・ミラノの老舗劇場「テアトロ・ズメラルド」でワールドプレミアを行い、チケットはソールドアウト。その実験的パフォーマンスに文化人やメディアから大変高い評価を受け、現在、世界各地の美術館や劇場から再演のオファーを受けている「Blind Date」が、東京・品川にあるジャパンプレミアとして原美術館で実現。2夜限りのスペシャル・パフォーマンス・コンサートを行います。

音に包まれ、音に身をゆだね、視覚を遮断された時に研ぎ澄まされる新たな感覚。

柔らかい光が戻ってきた時に、その時間を共有した我々は、それぞれ何を感じるのでしょうか？音楽はもちろん、自分自身に対する概念までも変えてしまう、未体験のミュージックジャーニーへ皆さんをお連れします。

## 【開催要項】

公演名 チェーザレ ピッコ 「Blind Date—暗闇のピアノコンサート」  
日時 2010年9月16日[木]、2010年9月17日[金]  
開場 17:30 開演 19:30 (上演時間 約50分)  
主催 原美術館 (会場 ザ・ホール)  
東京都品川区北品川 4-7-25  
<http://www.haramuseum.or.jp> <http://mobile.haramuseum.or.jp>  
チケット ¥4,000(全席自由) \* 入館料込み  
当日、公演前に「崔在銀 展—アショカの森—」もご覧いただけます。  
ご予約・お問い合わせ 株式会社エウレーコ e-mail: [info@eureco.co.jp](mailto:info@eureco.co.jp)  
tel: 03-5758-1171(月~金 10:00~17:00)  
交通案内 JR「品川駅」高輪口より徒歩15分/タクシー5分/都営バス「反96」系統「五反田駅」  
「御殿山」停留所下車、徒歩3分 \* お車でのご来場はご遠慮ください。  
特別協賛 *espressamente illy*  
制作協力 株式会社エウレーコ

### 〈ご注意事項〉

- \* 対象年齢: 12歳以上
- \* 完全な闇の中のコンサートです。暗闇が苦手な方にはお勧めできません。
- \* 演出の都合上、公演開始後はご入場いただけません。時間に余裕をもってご来場くださいますようお願い申し上げます。またやむを得ない場合を除き、上演中の退出はできません(緊急時にはスタッフが誘導いたします)。
- \* チケットの払い戻しはいたしません。
- \* 会場内へのご飲食物の持込みはお断りします。

### チェーザレ ピッコ Cesare Picco

ミラノを中心にヨーロッパ全土で活動を行うピアニスト/コンポーザー。イタリアのファッションブランドなどのサウンド・プロデューサー/コンポーザーとしても活躍し、ジャズやクラシックを基盤に、あらゆるジャンルを自由に行き来しながら、フレキシブルで芸術性の高い音楽活動を展開している。アコースティック・ピアノのみならず、自らコンピューター・プログラミングを行うなど、コンテンポラリーな作風も、また魅力のひとつである。

日本では、2006年4月に、ラジオ局「J-WAVE」の番組で「*seguimi*」(アルバム『*My Room*』収録)がオンエアされると同時に、問い合わせが殺到。大きな注目を集めることとなり、同年、「ブルーノート東京」で公演を行い、その確かなピアノ・センスとテクニックで満員となったオーディエンスを魅了し、印象付けた。また、一方で、J.S.バッハからインスパイアされたアルバム『*Bach to Me*』(2007年)では、チェーザレ ピッコが描くピアノ・ソロと、オーケストラとの融合により、新たな音楽の領域を開拓し、ファン層を広げるなど、国境、年齢を超え、幅広い人々の心を捕らえる唯一無二のアーティストである。 <http://www.cesarepicco.com/>



### 【本公演についてのお問い合わせ】

原美術館 松浦・野田(広報) Tel: 03-3280-0679 Fax: 03-5791-7630 (いずれも広報直通/掲載の際には代表番号をご掲載ください。)

E-mail: [press@haramuseum.or.jp](mailto:press@haramuseum.or.jp)

〈原美術館および別館ハラ ミュージアム アークはブログ形式で情報発信中。 <http://www.art-it.asia/u/HaraMuseum>〉